

HOT TOPIC

ペットフードのラベルに表示された
給与ガイドライン



概要

給与ガイドラインは、ペットが最適なボディコンディションを確実に維持するためにペットオーナーが与える食事量を決定するための目安として策定されています。しかし、ペットオーナーがその利用法を理解していない場合があります。

栄養に関するコミュニケーションに必要な科学的事実をPurina Institute (ピュリナインスティテュート) がお届けします。

let's
takeback
the conversation.

栄養学について詳しくはこちらから

PurinaInstitute.com

給与ガイドラインの使用法

ペットフードに関する法規では、「バランスのとれた総合栄養食」^{1,2}と表示されたペットフードのラベルに給与ガイドラインを記載することが義務づけられています³。多くの市販のおやつやスナックにも、給与ガイドラインに1日あたりに与える回数が記載されている場合があります。

重要なポイント

- どのペットフードも含まれるエネルギー量(カロリー)が異なるため(例えば、総合栄養食のドライフードに含まれるカロリーは製品によりグラム当たり30%も異なる場合があります)、ペットに新しい食事を与えるときは特に、製品ラベルに記載されたガイドラインを確認することが重要です。そして、1日あたりの推奨される食事量を任意の食事回数で割ります。
- 給与ガイドラインは、食事に含まれるエネルギー量と、体重やライフステージごとにペットが必要とする平均エネルギー量に基づいて計算されています⁴。例えば、子犬や子猫では、成長により多くのエネルギー量を必要とするため、体重1 kgあたりの必要エネルギー量は成犬、成猫よりも多くなります

- 給与ガイドラインに記載された量は平均的なペットを基準とする値であるため、食事量を決める際の目安として用いるべきです。活動量、年齢、品種、繁殖状態、生活環境などのさまざまな要素は個々のペットによって異なり³、いずれもペットが必要なエネルギー量に影響します。

同じ体重の個体であっても、必要なエネルギー量には大きな差があり、50%も異なる場合があります⁵。活動量の少ない成犬、成猫が健康的な体重を維持するのに要するエネルギー量は少ないのに対し、活動的な個体では体重が同じであってもより多くのカロリーを燃焼するため、より多くの食事を必要とします。



適切な量の食事を与えられているかを知るためにはどうすればよいですか？

Purina 9-point Body Condition Score system (犬用⁶と猫用⁷があります)を用いてペットの体重とボディコンディションを定期的に観察することで、ペットが個々の要求量に応じた適切なカロリーを摂取しているかどうかわかります。体重の増減がみられたときは、必要に応じて食事量を調節することができます³。

理想的なボディコンディションの外観と触感

肋骨を容易に触知できる、肋骨を覆う脂肪はわずか
上から見たときにウエストラインが容易に区別できる
横から見たときに腹部の吊り上がりが見られる

肋骨後方のウエストを観察
肋骨が触知できるが、若干の脂肪に覆われる
腹部には脂肪がほとんど沈着していない

おやつを与えるときは食事の量を調節したほうがよいですか？

おやつやスナックには必ずカロリーがあることに注意しましょう。そのため、おやつ由来のカロリーは1日の総カロリー摂取量に計上し、それに応じて主食の量を減らす必要があります。

体重10 kg
450カロリー / 日

小さめのベーコン1切れ= 1日に必要なカロリーの10%

犬や猫はヒトと比べて必要なエネルギー量ははるかに少ないことを考えると、ペットにおやつや少量のヒト用食品を与えると、想像以上のエネルギー量に相当する可能性があります。おやつやスナックを製造する会社の多くは、1日に与える数量に関してガイドラインを提供しています。総合栄養食を与えている場合、おつやのエネルギー量が1日のエネルギー摂取量の10%を超えないようにすることが、一般的に推奨されています⁸。

体重4.5 kg
270カロリー / 日

小さめのチーズ1切れ= 1日に必要なカロリーの15%

参考文献

- 1 Association of American Feed Control Officials. (2019). 2019 Official Publication. Champagne, IL: Association of American Feed Control Officials, Inc.
- 2 FEDIAF European Pet Food Industry. (2018). Code of Good Labelling Practice for Pet Food. Retrieved from <http://fediaf.org>
- 3 Case, L. P., Daristotle, L., Hayek, M. G., & Raasch, M. F. (2011). *Canine and feline nutrition: A resource for companion animal professionals*. Mosby.
- 4 Yam, P. S., Naughton, G., Butowski, C. F., & Root, L. R. (2017). Inaccurate assessment of canine body condition score, body weight and pet food labels: a potential cause of inaccurate feeding. *Veterinary Sciences*, 4(2), 30. doi:10.3390/vetsci4020030
- 5 Bermingham, E. N., Thomas, D. G., Cave, N. J., Morris, P. J., Butterwick, R. F., & German, A. J. (2014). Energy requirements of adult dogs: a meta-analysis. *PLoS ONE*, 9(10), e109681. doi:10.1371/journal.pone.0109681
- 6 Laflamme, D. P. (1997). Development and validation of a body condition score system for dogs. *Canine Practice*, 22(4), 10-15.
- 7 Laflamme, D. P. (1997). Development and validation of a body condition score system for cats: a clinical tool. *Feline Practice*, 25(5-6), 13-18.
- 8 Aafco.org. (2017). Reading labels. Retrieved from <http://talkspetfood.aafco.org/readinglabels>